

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

回答率56%(19人/34人)

公表日: 令和6年3月1日

事業所名: リハビリ発達支援ルームUTキッズ大和高田

サービス種類: 児童発達支援

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・一人ひとりの活動スペースを確保し安全に留意し療育に取り組めるよう努めています。	はい 19人	どちらとも言えない 人	いいえ 人	わからない 人	・とても良い環境です ➡引き続き、利用児が十分楽しめるような療育内容を考えていきたいと思えます。
	2 職員の適切な配置	・職員の配置については、基準に基づいて療育を行っています。個別療育の中で多職種のスタッフが在籍していますので、担当制ではなく専門性を活かし情報共有しながら療育を行っています。	はい 17人	どちらとも言えない 2人	いいえ 人	わからない 人	・適切です ・子どもも先生方が大好きで楽しくさせて頂いています ・専門的に体の動き方を教授頂けている ➡スタッフ間で勉強会を開き、知識・技術の向上に努めていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・玄関フロアは車いすで利用可能なトイレがあります。(車いす・一般用設備・手すり有)施設内バリアフリーになっています)子どもに対しての視覚提示も行っています。	はい 18人	どちらとも言えない 1人	いいえ 人	わからない 人	・いいと思えます ➡療育室及び保護者室・トイレ等バリアフリー対応になっています。また、安全面には十分気をつけて対応させていただいています。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・活動に合わせて、広い空間を用意しています。療育室や遊具が玩具、教材は都度消毒を行い、清潔に使用できるよう心掛けています。	はい 19人	どちらとも言えない 人	いいえ 人	わからない 人	・いいと思えます ➡毎日清掃・消毒・換気を行っています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・日々記録が滞らないように担当がチェックする等、PDCAサイクルで改善に活かしています。また、イベントは全員で企画に参加し、終了後は振り返りを行うことで次に活かすようにしています。	/				
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・現在実施しておりません。					
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・1回/月で、事業所内の勉強会を行っています。 ・希望があれば外部研修にもいけるようにしています。 ・学習会議等、会社主導の研修に参加しています					
適切	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・聞き取りシートを利用し困っている事・成長した所を記入頂いています。また、気になる箇所がある場合は、保護者様に直接聞き取りを行い、計画書作成を行っています。					・適切です ・こちらの意見とマッチした計画書を作成頂けている ➡今後も利用児・保護者様のニーズを把握した上で個別支援計画書の作成をしていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
な支援の提供	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	はい 18人	どちらとも言えない 1人	いいえ 人	わからない 人	・いいと思います ➡個別でのねらい、集団でのねらいを定め利用児に必要な活動を個別支援計画書に記載していきます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載					・適切です ➡利用児の今必要としている項目を把握し、支援内容をわかりやすく計画書に反映できるように努めます。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	はい 17人	どちらとも言えない 2人	いいえ 人	わからない 人	・適切です ➡お子様一人ひとりの発達状況を把握し、子どもの「やりたい」気持ちを「できた」に繋がるような支援を行っていきます。
適切な支援の提供(続き)	5	チーム全体での活動プログラムの立案					
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	はい 19人	どちらとも言えない 人	いいえ 人	わからない 人	
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施					・毎回別メニューで活動推進下さっている ➡お子様の成長と共に段階付けをした支援内容を工夫していきたいと思っています。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底					
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化					
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施					
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し					
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	・その都度相談支援員と共通理解しています。					

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・医療ケアが必要な子どもの受け入れはありません。	/				
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・医療ケアが必要な子どもの受け入れはありません。					
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・情報共有はあまり出来ていませんが、相談支援員を通して共有出来ているところはあります。					
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	・該当者はいません。					
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・今のところ、連携や研修はありません。					
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・現在交流の場は設けていません。					はい 11人
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・事業所としては、現在地域住民の招待などは行っていません。	はい 人	どちらとも言えない 人	いいえ 人	わからない 人		
保護者へ	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・変更があった際には、その都度説明をさせて頂き、支援内容についても見直し時期に計画書を含め説明させていただいています。	はい 19人	どちらとも言えない 人	いいえ 人	わからない 人	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・振り返りで支援の方向性を伝え、共通理解をしていけるように努めています。	はい 18人	どちらとも言えない 1人	いいえ 人	わからない 人	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	・ペアレントトレーニングの実施は行っていませんが、療育終了後の振り返りの時に過程で出来る簡単な遊び等をお伝えできるよう努めています。	はい 14人	どちらとも言えない 1人	いいえ 1人	わからない 人	・特に必要ない ➡家族支援プログラムは行っていませんが、必要に応じて対応していきたいと思います。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・療育開始の際に声をかけ、療育終了後の振り返り時に、本児の強み弱み等、発達状況や課題についての説明を行い共通理解が出来るよう努めています。	はい 17人	どちらとも言えない 2人	いいえ 人	わからない 人	・いつも子どもだけではなく保護者にも声をかけていただいています。 ➡今後も相談がある際は、お気軽にお声がけしていただけるとありがたいです。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
の 説明責任・ 連携支援	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・保護者の方から相談があった際、面談や助言を行っています。	はい 14人	どちらとも言えない 5人	いいえ 人	わからない 人	・時間をとって面談はありませんが、活動内容の報告を行っていただけしている ➡日々の療育の後に支援内容等を説明させていただいています。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・現在開催ができておりません。	はい 3人	どちらとも言えない 10人	いいえ 6人	わからない 人	・参加しておりません ・時に必要ではない
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・苦情等の対応についてはスタッフ共々、同じ事がおこらないように周知し改善や修正については上層部と相談した上で迅速に対応します。	はい 16人	どちらとも言えない 3人	いいえ 人	わからない 人	・特に苦情はございません ➡保護者様の貴重なご意見は真摯に受け止め対応していきたいと思っておりますので、何かありましたら気軽にお声がけください。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・利用児の特性や状況に合わせ、視覚情報による伝達を行っています。 保護者の方には支援後の振り返り時間や電話連絡等情報伝達に努めています。	はい 18人	どちらとも言えない 1人	いいえ 人	わからない 人	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・ホームページについては定期的にUTキッズ全体の情報を更新しながら発信させていただいています。	はい 13人	どちらとも言えない 5人	いいえ 1人	わからない 人	
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	・保護者の方に個人情報同意書・撮影同意書の承諾を得ています。また、個人情報ファイルは鍵付きの棚に保管しています。	はい 17人	どちらとも言えない 2人	いいえ 人	わからない 人	
非常時等の 対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染対策マニュアルを使い研修を行っています。避難訓練実施後は報告書を作成し保護者室・玄関にて掲示しています。 ・保護者室の棚にマニュアルを置き、いつでも観覧できるよう備えています。	はい 17人	どちらとも言えない 2人	いいえ 人	わからない 人	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・年3回(火災・地震・防犯)職員が避難訓練を行っています。契約時、重要事項説明書でご説明しています。	はい 12人	どちらとも言えない 5人	いいえ 2人	わからない 人	
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・定期的に事業所内研修を行っています。					
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・ご利用前「重要事項説明書」にて説明しています。現在身体拘束の有無について確認する時間をも受けており、身体拘束はありません。やむを得ない状況が発生した場合には計画への反映と十分な説明を行っていきます。					

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・食事の提供はない為、実施していません。イベントで飲食が発生する場合は、保護者様にアレルギーの確認を行った上、飲食に同意頂ける方のみ参加して頂いています。					
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底					
1	子どもは通所を楽しみにしているか	・今後も遊びのバリエーションを職員同士で話し、向上ができるように努めていきます。	はい 17人	どちらとも言えない 2人	いいえ 人	わからない 人	・すごく楽しく過ごしています ⇒今後も楽しんでいただけるようスタッフ一同努力していきます。
	2	事業所の支援に満足しているか	・しっかりとお子様の様子を捉えながら、提供方法・関わり方の工夫等を行い支援が出来るよう努めます。 通ってよかったと思って頂けるよう日々精進致します。	はい 17人	どちらとも言えない 2人	いいえ 人	わからない 人

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

回答率34% (22人/64人)

公表日: 令和6年 3月 1日

事業所名: リハビリ発達支援ルームUTキッズ大和高田

サービス種類: 放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・一人ひとりの活動スペースを確保し、安心して療育に取り組めるよう努めています。	はい 20人	どちらとも言えない 1人	いいえ 1人	わからない 人	
	2 職員の適切な配置	・職員の配置については、基準に基づいて療育を行っています。個別療育の中で多職種スタッフのスタッフが在籍していますので、担当制ではなく専門性を活かし情報共有しながら療育を行っています。	はい 19人	どちらとも言えない 3人	いいえ 人	わからない 人	・専門性はスタッフにより多少ばらつきがある ・前管理者が凄すぎて説得力があり、その先生と比べると物足りなく感じますが、その先生は子どもの事だけではなく、母の相談も聞いて下さり、母子ともに沢山フォローして頂きありがとうございます ・貴重なご意見ありがとうございます。多職種で行っているため、ばらつきがあると思いますが、スタッフ間で勉強会を開き知識向上に努めていきます。保護者様が気軽に相談して頂けるようスタッフ一同努力していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・玄関フロアは車いすで利用可能なトイレがあります。(車いす・一般用設備・手すり有)施設内バリアフリーになっています)子どもに対しての視覚提示も行っていきます。	はい 20人	どちらとも言えない 2人	いいえ 人	わからない 人	・見学出来ていないのでわからない ・療育室及び保護者室・トイレ等バリアフリー対応になっています。また、安全面には十分気をつけて対応させていただきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・活動に合わせて、広い空間を用意しています。療育室や遊具が玩具、教材は都度消毒を行い、清潔に使用できるよう心掛けています。	はい 21人	どちらとも言えない 1人	いいえ 人	わからない 人	・見学出来ていないのでわからない ・毎日清掃・消毒・換気を行っています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・日々記録が滞らないように担当がチェックする等、PDCAサイクルで改善に活かしています。また、イベントは全員で企画に参加し、終了後は振り返りを行うことで次に活かすようにしています。	/				
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・現在実施しておりません。	/				
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・1回/月で、事業所内の勉強会を行っています。 ・希望があれば外部研修にもいけるようにしています。 ・学習会議等、会社主導の研修に参加しています	/				
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・聞き取りシートを利用している事・成長した所を記入頂いています。また、気になる箇所がある場合は、保護者様に直接聞き取りを行い、計画書作成を行っています。	/				
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・個々に必要な支援を個別計画に記載しています。	はい 21人	どちらとも言えない 1人	いいえ 人	わからない 人	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・「困り感」の解決に近い項目を優先しています。個別支援計画書には具体的な支援内容を記載しています。	/				
4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・計画書・日々記録を見て療育に入っています。	はい 22人	どちらとも言えない 人	いいえ 人	わからない 人		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供(続き)	5 チーム全体での活動プログラムの立案	・指導員同士での話し合いを行い、全体での共通理解ができるよう努め立案しています。					
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・日々、療育内容を考え(個別・集団・イベント)支援を行っています。	はい 21人	どちらとも言えない 1人	いいえ 人	わからない 人	
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・指導員は担当制ではなく、多職種で支援を行っています。活動が固定化しないよう遊びのバリエーションを増やす研修を行い、他店舗と遊具の交換を行います。					
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・集団支援の時は、毎回時間をとり担当同士で話し合いを行っています。 ・その他でも、打ち合わせが必要な時は随時行っています。	/				
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・支援後に振り返りができれば行い、出来ないときは次の日のミーティングの際に共有を行っています。	/				
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・日々記録は必ず記入しています。 ・職員同士の声掛けで、検証・改善することがあれば話し合いをし、把握しています。	/				
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・半年ごとに保護者と面談して計画書を作成しています。日頃のご家庭や学校での様子・困りごとなどをお聞かせいただいています。	/				
関係機関	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	・その都度相談支援員と共通理解をしています。	/				
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・医療ケアが必要な子どもの受け入れはありません。	/				
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・医療ケアが必要な子どもの受け入れはありません。	/				
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・情報は相談支援員を通して共有出来る箇所はあります。 ・必要に応じて保育所等訪問支援を行い、直接支援を行っています。	/				

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
との連携	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	・該当者はいません。					
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・今のところ、連携や研修はありません。					
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・現在交流の場は設けていません。	はい 4人	どちらとも言えない 10人	いいえ 8人	わからない 人	・同じ時間帯利用の子どもとの交流あり、満足している ▶個別療育を中心に療育を行っている為、他事業所や保育所等との交流は行っていません。療育の内容に応じて同室利用児との交流は行っています。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・事業所としては、現在地域住民の招待などは行っていません。	はい 人	どちらとも言えない 人	いいえ 人	わからない 人	
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・変更があった際には、その都度説明させて頂き、支援内容についても見直し時期に計画書を含め説明させて頂いています。	はい 22人	どちらとも言えない 人	いいえ 人	わからない 人	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・振り返りで支援の方向性を伝え、共通理解をしていけるように努めています。	はい 21人	どちらとも言えない 1人	いいえ 人	わからない 人	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・ペアレントトレーニングは行っていませんが、療育後の振り返り時、家庭で出来る遊び等をお伝えせざるよう努めています。	はい 7人	どちらとも言えない 11人	いいえ 4人	わからない 人	・その時々で困っている事を相談し、アドバイスを下さる ・小学校になってからは回数が少なくなったからか?家庭でのアドバイスがなくなりました。それが管理者の方針か。 ▶貴重なご意見ありがとうございます。UTキッズとしては、利用児・保護者様に寄り添った支援を行っていきたくと思っています。スタッフ一同、利用児・保護者様のニーズに答えられるよう努力していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・療育開始の前に声をかけ、療育終了後の振り返り時に、本児の強み弱み等、発達状況や課題について説明を行い共通理解が出来るよう努めています。	はい 21人	どちらとも言えない 1人	いいえ 人	わからない 人	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・保護者様から相談があった際は、面談や助言を行っています。	はい 17人	どちらとも言えない 4人	いいえ 1人	わからない 人	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・現在開催出来ていません。	はい 4人	どちらとも言えない 10人	いいえ 8人	わからない 人	・保護者同士の連携はないが、必要性は感じない
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・苦情等の対応についてはスタッフ共々、同じ事が起こらないよう周知し、改善や修正については上層部と相談した上で迅速に対応します。	はい 15人	どちらとも言えない 6人	いいえ 1人	わからない 人	
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・お子様の特性や状況に合わせ、視覚情報による伝達を行っています。保護者の方には、支援後の振り返り時間や電話連絡等情報伝達に努めています。	はい 20人	どちらとも言えない 1人	いいえ 1人	わからない 人	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	はい 17人	どちらとも言えない 3人	いいえ 2人	わからない 人	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	はい 21人	どちらとも言えない 1人	いいえ 人	わからない 人	・特にわからない為 ➡今後も個人情報の取り扱いには十分注意させていただきます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	はい 17人	どちらとも言えない 4人	いいえ 1人	わからない 人	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	はい 14人	どちらとも言えない 7人	いいえ 1人	わからない 人	
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応					
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載					
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応					
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底					
	1	子どもは通所を楽しみにしているか	はい 21人	どちらとも言えない 1人	いいえ 人	わからない 人	
	2	事業所の支援に満足しているか	はい 22人	どちらとも言えない 人	いいえ 人	わからない 人	・前管理者の時と比べると満足できていないです。すごく若い先生に当たる事が多く、説明がわかりにくい ➡貴重なご意見ありがとうございます。スタッフ一同スキルアップを目指し、利用児・保護者様が安心してご利用頂けるよう努めていきます。